

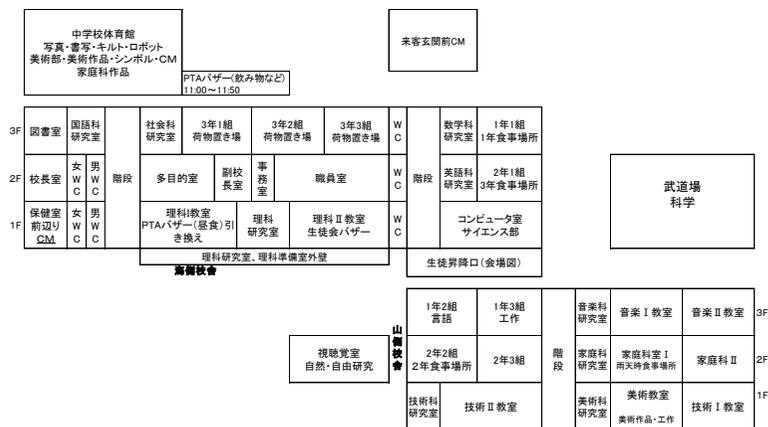
会場案内

◆文化部門◆

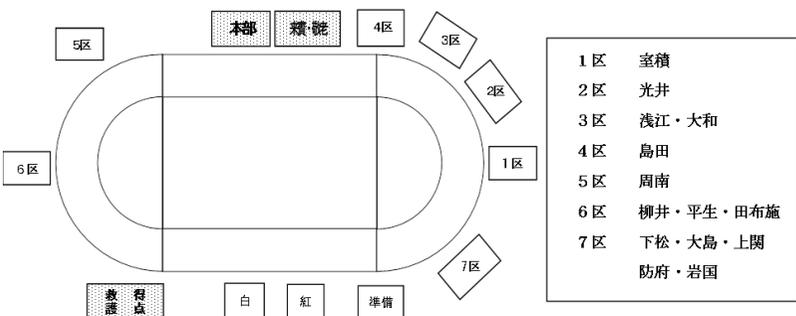
光市民ホール 光市島田4丁目13-15

◆広場部門◆

広場部門会場図



◆体育部門◆



2017

第37回 附中祭

9月8日(金)文化部門

9日(土)広場部門

10日(日)体育部門

あいさつ

ご来賓及び保護者の皆様、第37回附中祭にお越し下さりありがとうございます。附中祭は単なる一つの学校行事ではなく、本校カリキュラムの基幹的な位置にある活動の場です。今日まで長年にわたり、本校の生徒、教職員、PTAが一体となって築きあげてきた、そして今なお築かれつつある無形の文化であり、本校での「学び」を象徴するものといえます。生徒たちが自ら練り上げてきた演技や展示の独創性にぜひふれていただきたく、よろしくお願ひ申し上げます。

さて今年度のテーマは「鳳翼」、文字通りに解すれば「大鳥の翼」です。私も校長として附中祭に関わるのは計5回目になりますが、これほど視覚的にイメージがしやすいテーマもかつてなかったように思います。学校の前庭から巨大な鳥が、御手洗湾を経て全世界につながる海へ悠々と羽ばたいてゆく姿が目には浮かぶようです。大阪出身で鉄道趣味人の私などは「鳳」の字からJR阪和線の駅名を思い浮かべたのですが、あの駅がある地名も神話のヤマトタケル伝説に由来するものと言われるように、願わくば、今年度の附中祭が以後久しく、学校にとっても、生徒の皆さん一人ひとりにとっても「神話・伝説」として残るようなものになることを心より願っています。

山口大学教育学部附属光中学校 校長 吉川 幸男

9月8日はサンフランシスコ平和条約の調印記念日。日本が平和へと進み始めた日と同じ日に時を経て第37回附中祭は行われます。日本を取り巻く国際関係と附中祭には大きなつながりがあります。それは、「時には助け合い、時には競い合う」ということです。昨年のリオデジャネイロオリンピック、先月ロンドンで行われた世界陸上競技選手権大会。これらは国ごとに選手たちが「競い合い」ました。そして、国交間の貿易ではお互いに足りない部分を補っており、「助け合って」います。附中祭も同じです。文化部門の合唱コンクールでは「競い合い」、広場部門の全員参加型イベントでは、「助け合う」。そして、体育部門でまた紅白に分かれて「競い合う」ことで成り立っています。そんな附中祭は、一年に一度の附中のビックイベントだということが分かると思います。

だからこそ大事にしてほしいのが「団結」です。附中祭は団結する規模が各場面が変わります。文化部門での合唱コンクールではクラス、広場部門では学校全体、体育部門では各隊。この附中が団結している各場面を大事にしてください。なぜなら、みんなの気持ちが一つになった瞬間、附中祭は更なる軌跡を作り出す瞬間になるから――。

附中祭実行委員長

いよいよ第37回附中祭が開幕します。一人ひとりがいろんな思いでこの附中祭に臨みます。何ヶ月も前から係やクラブ、合唱など、たくさんの準備、練習をしてきました。さて、今年は例年とは違い、専門委員長以外の人も係長を務め、夏休みの活動期間も限られたものでした。これまでと違い、苦労したこともあると思います。でも、私たちはそれらを全て乗り越えてきました。それはみんなで協力してきた結果です。新しいことに挑戦し、難しいことでも失敗を恐れず行動する姿に附中生らしさや附中生のチームワークを感じました。伝統を引き継ぐだけでなく、新たな生きる伝統を創っていく附中祭の副実行委員長を務めることができ、本当に嬉しく思います。このまま心一つにしてゴールへ向かっていけば、最高の附中祭を創ることができる、そう確信しています。私たちの附中祭を全力で楽しみましょう。

また、この期間で得たものを附中祭だけでなく、今後の生活に生かせれば良いと思います。

附中祭副実行委員長

平成29年度生徒会テーマソング 『Again』

作詞/作曲:

真っ白な未来図開いても 意味なんか無いと思ってた
どこに行くのかわからずに どこかに行くのもあきらめた
「夢は必ず叶う」そんなこと叶った人しか言えないから
どっちが多いかなんて分かるのに

真っ黒な世界 こんな僕を 照らす光を探していた
いつかは誰かが差し伸べる 明るい光を待っていた
何で僕だけかなと思ってた 流され続けては空回り
平気なふりして笑っていた

でも君は簡単な顔して
僕に真っ白な未来図は君の思うままに
正解なんか放り出して 君だけの自分を描いてよ
あの空のように何度でも 高く広く澄み切るように
いつか羽ばたく その日には きれいな青になるために

でも君は簡単な顔して
僕に真っ黒な世界は君の光に
正解なんか放り出して 君だけの自分を描いてよ
あの空のように何度でも 高く広く澄み切るように
いつか羽ばたく その日には きれいな青になるために

正解なんか放り出して 君だけの自分を描いてよ
あの空のように何度でも 高く広く澄み切るように
いつか羽ばたく その日には きれいな青になるために
きれいな青になるために



山口大学教育学部附属光中学校

平成29年度生徒会年間統一テーマ

鳳翼(ほうよく)

私たち附中生は、「誰の思いに出る学校」を創っていくために、「鳳翼」という年間統一テーマを掲げ一年間生活していきます。まず、「鳳翼」の「鳳」の字は、鳥と帆という漢字が組み合わさってできています。鳥が向かう風を利用して、風をばらんだ帆のようにそれを推進力として、前へ前へ進み続けるという前向きな意志が現れています。また、この漢字は優れた人物という意味もあり、「今、何をすべきかを考えて動く」という理想とすべき附中生の姿とも考えられます。鳳凰のように気高く存在を目指すことを通し、全力で確認・実行の意味や大切さを知ることができます。次に、「鳳翼」の「翼」は一枚一枚の羽でできています。その羽一枚一枚が「個性」です。たとえ、一枚一枚が「異なる羽」であったとしても、同じ目標をもつことで大きな翼へと変わるのです。そうなることで、どんな困難にも立ち向かえる、大きな翼をもった集団となれます。この二つが合わさり、「確実行」「全力実行」「集団実行」の意識を高めることで、鳳凰のように大きく羽ばたきことができ、附中をより良い学校へと進化させることができると考えます。

私たちが変わってこそ、附中は大きく変わります。この学校を大きく変え、「誰の思いに出る学校」にするためには、前へ前へと進み続ける強い「気持ち」=「向上心」をもち続けることが大切です。そういう気持ちをもち続けられるように、私たち一人ひとりが、「鳳翼」の二文字をしっかりと心と心に刻んで、この一年間をがんばっていきましょう。

第1日 9月8日(金)

■文化部門■

総合開会式					8:55 ~	
順番	演目	タイトル	出演者	時間		
1	ひかり太鼓	「三宅」「冠梅満開太鼓」	ひかり太鼓クラブ	9:20~		
2	英語弁論	More Important Than A Mobile Phone. Building My Pyramid.	3年			
3	CM上映	「鳳翼」のイメージ	CMクラブ			
休 憩						
4	ダンス	Big Bang!!!!	ダンス創作クラブ	10:10~		
5	英語表現	「Uptown Funk」	言語クラブ			
6	動画上映	ムービー上映	動画クラブ			
休 憩						
7	演劇	「みえない、いと」	演劇クラブ	11:05~		
昼食・昼休み（～13:00）						
8	管弦楽演奏	『リュートのための古風な舞曲とアリア』ヨハン・バッハ 「真田丸」	管弦楽部	13:05~		
	合唱	「願い事の持ち腐れ」「人間」	有志合唱団			
9	合 唱 コ ン ク ル		全学級			
休 憩						
10	審査員講評・結果発表および表彰・アンコール合唱・全校合唱				15:15~	
11	文化部門閉会式					

※ 時間は目安ですので、多少前後する可能性があります。ご了承下さい。

学級	課題曲	指揮者	伴奏者	自由曲	指揮者	伴奏者
1年2組	今年度テーマソング 『Again』			COSMOS		
1年3組				明日へ		
1年1組				未来へのステップ		
2年2組				虹		
2年3組				友～旅立ちの時～		
2年1組				証		
3年3組				花をさがす少女		
3年1組				はじまり		
3年2組				ひめゆりの塔		

「飛躍の瞬間 Spread our wings」

文化部門のスローガンは『飛躍の瞬間 Spread our wings』です。
そこで、部門方針を『附中の音を奏でる部門』とし、『個性を発揮、自分を奏でる』『絆で団結、みんなで奏でる』『心で感謝、感動を奏でる』の3つを柱に準備を進めてきました。
これまで、各クラス、クラブ、係で、生徒一人ひとりの個性を発揮できるステージをめざして練習に励んできました。その個性が団結することで、市民ホールのステージにより大きな感動が生まれます。また、陰で支えてくれる方々への感謝の気持ちも忘れずに活動してきました。
さあ、附中生一人ひとりが『附中の音を奏でる』ことで、全員でひとつのハーモニーを創り上げ、翼を広げて飛び立ちましょう。皆が輝いている姿をぜひご覧ください。

文化部門長

第2日 9月9日(土)

■広場部門■

時間	活 動 内 容													
8:30	広場部門開会式(～8:40)													
8:45	全員参加型イベント(～9:45)													
9:50	移動・各会場発表準備													
10:00	展示発表(～11:00)													
販売 発表 展示	販売	総合A(クラブ)、文化部発表・展示										教科作品 発表・展示		
	生徒会バザー	CM	写真	書写	キルト	工作	言語	ロボット	科学	美術	イテラス	理科 自由 研究	家庭科 作品	美術 作品
10:00 ～ 11:00	附中祭グッズ販売	CM 上映	写真 展示	書写 作品 展示・ 体験	キルト 展示	作品 展示	英語詩の 展示・ 体験	試合・ ロボット 展示	展 示 ・ 体 験	作 品 展 示	展 示 ・ 体 験	自 由 研 究 展 示	作 品 展 示	作 品 展 示
11:10	バザー引き換え・昼食・休憩(～11:50)													
12:00	ステージイベント(～13:50) ※発表者、発表内容については、広場部門パンフレットをご覧ください。													
13:50	広場部門閉会式(～14:00)													

※ 昨年度に引き続き、広場部門では、ゴミ箱を設置いたしません。保護者の皆様には、バザーの利用などで出るゴミを持ち帰っていただくためのビニール袋の準備をお願いいたします。また、3日目の体育部門でも、同様の準備をしていただけると助かります。ゴミの持ち帰りどうぞご協力をお願いいたします。

「飛躍の瞬間 Move our wings」

広場部門のスローガンは『飛躍の瞬間 Move our wings』です。
広場部門は、文化部門と体育部門をつなぐものであり、出演者と観客が一体となって創り上げていく部門です。全校生徒が楽しむ全員参加型イベントをはじめ、ステージイベント、各クラブが一生懸命創り上げた展示や発表などがあります。
今年の広場部門基本方針は、『心を満たし、みんなをつなげる部門』です。がんばる所を一生懸命がんばり、楽しむ所を一生懸命楽しむといったメリハリのついた部門にしていきたいと思っております。
また、準備期間を通してより一層、クラブや各団体の発表は良いものになったので、一丸となって頑張りたいと思いますので、ぜひご覧ください。

広場部門長

第3日 9月10日(日)

■体育部門■

順	競 技 ・ 演 技 名	競 技 ・ 演 技 者	時間
1	入場行進	全員	8:30~
2	開会式・準備体操	全員	
3	エール交換	全員	
4	美しく風を切れ(女子徒競走)	女子全員	
5	光に向かって走り抜け(男子徒競走)	男子全員	9:35~
6	玉の宅急便(玉入れ)	1、2年選択競技者	
7	つかみとれ！歓喜の旗(3年団体競技)	3年生全員	
8	若さをいかしてフレッシュに(1年生全員リレー)	1年生全員	
9	トップを目指して駆け抜けろ(2年生全員リレー)	2年生全員	
10	つなげ！バトンに思い込め(3年生全員リレー)	3年生全員	10:30~
11	勝ちを引き寄せろ！(綱引き)	1、2年選択競技者	
12	根性で突き進め(運命走)	1、2年選択競技者	
13	一糸乱れぬ演技(組体操)	男子有志	
14	F-girls with Smile(創作ダンス)	女子全員	
15	Amore(フォークダンス)	全員	
昼休み・PTA バザー 11:25～12:25 ※ 生徒会のバザーは行いません。			
16	Best friend forever(部活対抗競技)	各部選抜者	12:25~
17	親の底力を見せつけろ(レクリエーション)	PTA	
18	御手洗湾に声を響かせろ！(応援合戦)	全員	
19	ぶつけ合え！強靱な肉体を(騎馬戦)	男子全員	
20	狙った獲物は逃さない(タイヤ奪い)	女子全員	
21	駆け抜けろ！附属の韋駄天(紅白リレー)	各隊選抜選手	
22	閉会式	全員	

※ 体育部門閉会式の後、片付けを30分間程度行います。

解題式

※ 時間は目安ですので、多少前後する可能性があります。ご了承ください。
※ 閉会式・写真撮影の後、全体学活を行い、16:00には総下校の予定です。

※ 本年度もPTAの種目として綱引きがあります。奮ってご参加いただきますよう、よろしく申し上げます。

「飛躍の瞬間 Reach for the sky」

体育部門のスローガンは『飛躍の瞬間 Reach for the sky』です。
このスローガンは、附中祭の成長に向けて生徒一人ひとりが自分の力を十分に発揮し、仲間と助け合って全員で成長していくことを表しています。日頃の練習から全力で臨み、生徒一人ひとりが輝くということを大切にします。
今年の体育部門は感動を分かち合い、附中生一人ひとりが英雄に変われる部門にしていきたいです。そのために、附中生一人ひとりが目標をもって仲間と助け合って行動していきます。体育部門は部中祭の最後を飾る部門です。見てくださる方も附中生も忘れ難い思い出になるよう全力を尽くしましょう。

体育部門長